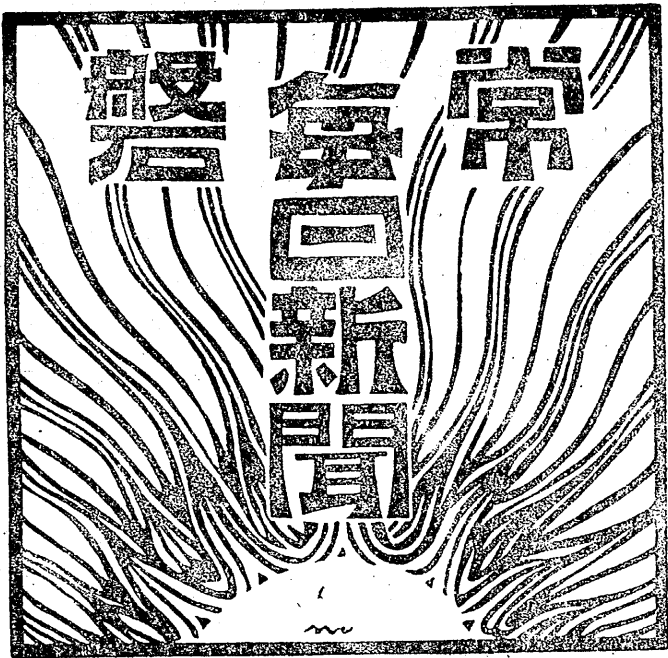


日刊 發行編輯人 川崎文治 本社下町番地（電話六三〇番） 印刷所 常盤毎日印刷所



定価 一部金貳銭 廣五號十二行 料五字一十銭 日刊休 日曜大祭 日祝日ノ祭 福島縣石城郡平町長橋町三五 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

刊夕日四月二十

常盤論壇
政本提携問題と
議會解散に就き
田川大吉郎

政本提携問題に關しては實
際にも居るに居るが考へ
ても居らざるを以て一向知
識を有たないが余は提携よ
り更に一步踏出して合同す
べきではなからうかと思ふ
元來政友會と政友本黨とは
長い間一身同体となつて憲
政會と議會開始以來相對抗
して來た歴史を有するもの
で偶々清浦内閣の時仲違ひ
を來して分裂したもので我

一冊の代金で
御希望通りな
五冊の雑誌が
自由に讀める
川崎巡回文庫
電話六三〇番
(申込次第規則書進呈)

東部の北の
花沢の餅
花沢の良商店
平町細屋町(縣社通り)
美味の
イロハ食堂
味の
イロハ食堂
オの部電話四六〇番

正札堂
の製品を召せ給
に目下格安品豊
富に取揃へ申候
期節向既製品は
定評ある.....

正月の御用意には是非
今月より傑作揃の新譜
しんみりと
浪花節音楽
陽氣に
小唄に民謡
おへの宿替に
落語喜劇等
澤山入荷致しました
平町四丁目
會田時計店
電話三六三番

本場 南部鐵瓶
七圓マデ 日掛 十錢ツツ
十五圓マデ 同 廿錢ツツ
月賦販賣モ致シマス
平町南町二九
南部屋鐵瓶店

評判の籤そば
特製天ぶら 五〇、 おかめ 二五、
茶わんむし 三五、 あんかけ 二五、
小田巻むし 三五、 月見 二五、
しつぽこ 三五、 天ぶら 二五、
カレー南ばん 三〇、 もりかけ 一〇、
五もく 三〇、 うむごん 一〇、
天ぶらはすべて特製エビを用ひその他
御注文次第お届け致します
平町田町(電話一四一番)
籤そば

綿物不用品
不品吳服トリカイマス
御通知次第參上
新川町三〇
野木源吾
四丁目 鶴屋商店ノ
七五三ノ御仕度物ト婦人シヨトルノ
大陳列會ガ有リマス
子供マント 子供洋服
子供オーバー 子供帽子
婦人シヨトル 黒色 貳圓ヨリ
店內ニ種々陳列シテ有リマカラ是非御覽
下サイ
四丁目 ツルヤ
電話百四十番

泌尿婦人科皮梅毒科
外科 阿部醫院
平町字新川町電話六一五番

釜屋商店
和洋銅鐵
釜屋商店
釜屋商店
釜屋商店
釜屋商店
釜屋商店
釜屋商店
釜屋商店
釜屋商店
釜屋商店

磐城セメント
賣れ行きが事實を證明する
品質聲價共に拔群の!!
小兒科一般、内科一般、皮膚花柳病科、血液
検査、外科、婦人科、耳鼻咽喉科、
動脈硬化症及中氣
●血圧検査
●診療時間 午前宅診 ●診察料無料
午後往診
火金曜日出張 日本醫學士 河井 壽雄
診療主任 池田 次郎
應入 平町實費病院
平町郵便局裏通(電話五五一番)

石城の金融狀況

悲觀か樂觀か？

銀行方面では一般に前途光明を認めてる

本年もいよいよ師走といふ開くからに忙はさうな月となつたが石城の金融狀況はこの一年間をどう動いて来たか、さる經濟通の談によると一月

以降の

一般金融は前年から引續いて不況を脱せず銀行業者の警戒と貸出し滯滞とで農村地方は一層金詰りの状態であつたそこへ降霜被害、旱害、稻熱病等相次いで起り漁村は書入れの鯉漁が全たく當が外れて大欠損となり續いて秋刀魚漁がこれまた不漁を來たしたので

各濱を

通じ近年稀に見る不況を現出し炭礦方面またあまり思はじからずかくて一般に極度の金融難を感じてゐるから歳末の押し迫るにつれて一層苦しく

歳末金融界の推移は頗る靜穩

白井警銀專務談

一般的の不景氣はなほ依然たるものがありとはいへ財界における整理は殆ど一段落、告げその實質においては既に

轉回期

に入つたのであるから歳末金融界の推移は頗る靜穩といつてよろしい外國貿易上の趨勢とか

準備は上半期より持ち越した緩慢は金融事情によりて多少緊縮の實があつたして何等の不安を感じないの

贈答品は鐵道便に

其方が經濟的であり且つ便利である

その年々となつていゝ贈答品が發送される事になつて來たので一般では之が發送に就て鐵道便によるのと小包みとして郵便局に托するのとどつちが便利であり且つ

經濟的

であるかに種々迷つてゐるやうである

郵便小包みは最高一貫六百匁迄を取扱ふもので普通と書留と二種で距離には無

巨細に

亘つて調べて見ると驛より一里半以内の場所であつたならば鐵道便に托した方が東京邊までの距離ならば普通小包便より



ケンチン汁

材料は、鳥肉又は豚肉廿匁大根半本、豆腐一丁、人参一本、牛蒡一本、蒟蒻半分胡麻油少量、醤油及び鹽少量

量、味の素、又は味噌を用ひてもよろしいです。準備は、鳥肉又は豚肉及び野菜は細く切つて、こんにやくはザツト鹽でもんでおきま

ることが出来る只轉回期の常道として擔保物件の吟味は嚴正なので所謂好景氣時の如き放慢性を夢みる譯には行かないと警城銀行專務

擴張の

且つ便利である

も却て安價に取扱はれるやうである又郵便局側にしては此小包み取扱事業の附帯とも云ふべきであり殊に此の年末の

繁忙期

には歓迎せぬものであるから兩者の便宜の爲めにも贈答品類はなるべく鐵道便にして欲しいと當局は語つてゐた

平町上水道 竣工式と表彰

平町の上水道第二期擴張工事は舊城跡方面の高台に幹線鐵管の敷設も終り一日から給水申請を受付けたが人家稠密してをらず引込線に十間乃至

湯本役場火災 放火の疑ひ

平署で調査中

既報石城郡湯本町役場火災原因に就ては同所小使ひ奥田留吉(五)の不意からと言はれてゐるが放火と同時に駆つけた者が廳舎と物置小屋の間から放火したのを發見したと稱して放火の疑ひ深まつたので平署では目下種々調査中である

小田炭礦の形勢刻々險惡化する

俄然結束して同盟罷業

警察官多數急行

石城郡好間村小田炭礦の事業縮少方針に依り労働者全部は怠業状態に陥り炭礦の内外科氣に満ちつゝあるは

労働支部設立

會社側に肉迫

町田劇場に集合した小田炭礦の労働者等は労働同盟の田村宣傳部員をリーダーとして正午から總同盟支部

誠意を疑ふ

會社側の

發會式を挙げ直ちに演說會に移り賃銀不支拂問題等を提げて交々壇上に起ち獅子吼する處あつたが是れより

編物の講習

藤田校にて

平町藤田裁縫女學校にては七日から十三日迄の夜間を利用して一般家庭に向く編物講習會を催す由であるが講師は同校の藤田、山田、高橋の三教諭、課目は最初に

市制實施は「時」の問題

躍進する平町

同校宛問合され度として市制實施は、躍進の途上にある平町の當局は市制の準備として積極的施設を計畫し町營植林、住宅、火葬場新設、商業學校